

はばたけ未来へ！ 動く総合企画局！

平成23年度総合企画局運営方針

目 次

1	基本方針（総合企画局の基本的な役割）	1
2	重点方針（総合企画局の具体的な取組内容）	1
3	局運営の総括表	2
4	重点取組の概要	4
5	平成23年度総合企画局予算のポイント	9

総合企画局各担当の主な業務内容

室名	担当名	主な業務内容
政策企画室	政策総務担当	局の庶務・計理，都市関係会議，地域主権改革の推進，広域連携
	京都創生担当	国家戦略としての京都創生の推進
	政策企画・政策調査担当	京都市基本構想，京都市基本計画，行政評価条例による事務の統轄，政策評価制度，政策の調査・研究
東京事務所		各省庁との連絡・情報収集，首都圏におけるシティセールス
市長公室	秘書担当	市長・副市長の秘書，儀式・表彰等，一般褒章の内申等，寄付受納
	広報担当	市民しんぶんの発行，テレビ・ラジオ・ITなどを活用した市政広報，報道機関への情報提供，市民憲章の推進，市長への手紙，市政総合アンケート，市政情報総合案内コールセンターの運営，市長祝辞等の指導・調整
	政策調整担当	国の予算・施策に係る提案・要望，京都府との連絡及び調整，重要事務事業の進行管理，未来まちづくり戦略会議の運営
市民協働政策推進室	市民協働担当	共汗制度，市政への市民参加の推進
	大学政策担当	大学のまち京都・学生のまち京都の推進，大学のまち交流センターに関する事務，大学施設整備支援
	プロジェクト推進担当	山ノ内浄水場跡地活用の検討，岡崎地域活性化，都心部小学校跡地の活用，大岩街道周辺地域対策，安心安全ネット戦略プランの推進
国際化推進室		多文化共生施策の推進，姉妹都市等との交流，国際的儀礼・接遇，国際交流関係団体等との連絡，外国人留学生に関する事務，世界歴史都市会議・世界歴史都市連盟・京都市国際交流会館・国立京都国際会館・京都迎賓館に関する事務
情報化推進室	情報政策担当	情報化の推進に関する調査，企画
	情報管理担当	文書管理，マイクロフィルム化事業，文書交換所及びメールカーの運行管理，条例及び規則の公布並びに告示等の公表，情報公開条例による事務の統轄，個人情報保護条例による事務の統轄，行政資料の収集，管理及び提供
	情報システム担当	情報システムの管理運営
	情報統計担当	統計調査の実施・統轄，統計資料の編集・刊行，統計情報の高度利用（解析）

1 基本方針 （総合企画局の基本的な役割）

総合企画局は、市長のトップマネジメントを直接補佐し、政策の企画・推進に当たっての全庁横断的な調整の役割を担うとともに、市民参加の推進や市政情報の発信など、市政と市民の皆様とのパイプの役割を担当しています。

門川京都市政の基本姿勢である「市民の皆様との共汗」と「政策の融合」の理念が市政のすべての分野に生かされるように、「動く総合企画局」をスローガンに全職員が一致協力して全力で取り組みます。

2 重点方針 （総合企画局の具体的な取組内容）

計画期間の最終年を迎える「京都未来まちづくりプラン」の総仕上げを行うとともに、平成23年度から10年間の京都の未来像と主要政策を明示する都市経営の基本となる「はばたけ未来へ！ ^{みやこ}京プラン（京都市基本計画）」の着実な推進に向けて、基本計画に掲げる重点戦略及び行政経営の大綱を推進するための具体的な事業やスケジュール、目標等を明示した実施計画を策定します。

そうした全庁的な政策の企画・推進に向けた取組をはじめ、以下に掲げる8つの重点方針の下に各種事業を推進します。

- I 都市経営の視点に立つ政策の企画・推進
- II 国家戦略としての京都創生の推進
- III 多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進
- IV 参加と協働による市政運営とまちづくりの推進
- V 大学のまち京都・学生のまち京都の推進
- VI 京都の活性化に向けた拠点づくりの推進
- VII 国際交流、多文化共生施策の推進
- VIII 情報化の推進

3 局運営の総括表

重点方針	平成23年度重点取組				平成22年度重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等	取組名	主な実績		
Ⅰ 都市経営 の視点に 立つ政策 の企画・ 推進	1	「はばたけ未来へ！京プラン（京都市基本計画）」の発信と新たな実施計画の策定	基本計画の発信と実施計画の策定	はばたけ未来へ！京プラン（京都市基本計画）	政策企画室（政策企画・政策調査担当）	次期京都市基本計画の策定	「はばたけ未来へ！京プラン（京都市基本計画）」の策定	
	2	未来の京都創造研究事業（仮称）	取組の推進		政策企画室（政策調査担当）			
Ⅱ 国家戦略 としての 京都創生 の推進	3	国家戦略としての京都創生の推進	取組の推進	歴史都市・京都創生策Ⅱ	政策企画室（京都創生担当）	国家戦略としての京都創生の推進	国に対する提案・要望、京都創生推進フォーラムの開催、「京あるきin東京」の実施	
Ⅲ 多様な媒 体を活用 した市政 広報・広 聴の推進	4	多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進	取組の推進		市長公室（広報担当）	多様な媒体を活用した市政広報の推進	商業紙とインターネットを活用した広報活動の充実 など	
Ⅳ 参加と協 働による 市政運営 とまちづ くりの推 進	5	市民参加推進計画の推進	取組の推進	第2期京都市市民参加推進計画	市民協働政策推進室（市民協働担当）		〔第2期 21年10月～22年9月〕 成果報告会を開催、成果報告書を提出（13テーマ） 〔第3期（22年11月～）〕 委員会を毎月開催	
	6	「未来まちづくり100人委員会」の運営	提言の策定、実施				「市民共汗サポーター制度」の運用	市民共汗サポーター約86,100人（22年12月末現在）
	7	「市民共汗サポーター制度」の運用	市民共汗サポーター延べ10万人				「おむすびミーティング」の開催	累計41回開催（20年5月～23年3月末）
	8	「おむすびミーティング」の開催	23年度末までに累計50回以上開催				新たな市民参加推進計画の策定	計画の策定
Ⅴ 大学のま ち京都・ 学生のま ち京都の 推進	9	「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進	取組の推進	大学のまち京都・学生のまち京都推進計画	市民協働政策推進室（大学政策担当）		22年6月に学生Place+（学生の活動拠点）をオープン。44団体が利用登録。活動初動期を対象とした助成事業を創設し、5団体への助成を実施。	
	10	「輝く学生応援プロジェクト」等による学生の活動支援	取組の推進					
	11	留学生誘致に向けた「大学のまち京都・学生のまち京都」の発信	取組の推進					

重点方針	平成23年度重点取組				平成22年度重点取組	
	取組名	目標	計画・条例等	所属等	取組名	主な実績
Ⅵ 京都の活性化に向けた拠点づくりの推進	12 岡崎地域活性化推進事業	取組の推進	岡崎地域活性化ビジョン	市民協働政策推進室 (プロジェクト推進担当)	岡崎地域活性化ビジョンの策定	ビジョンの策定
	13 山ノ内浄水場跡地活用事業の推進	取組の推進	京都市山ノ内浄水場跡地活用方針		山ノ内浄水場跡地活用方針の策定	活用方針の策定
Ⅶ 国際交流、多文化共生施策の推進	14 姉妹都市交流事業	京都・ザグレブ姉妹都市提携30周年及び京都・キエフ姉妹都市提携40周年記念事業の実施	京都市国際化推進プラン	国際化推進室	姉妹都市交流事業	京都・グアダラハラ姉妹都市提携30周年記念事業の実施
	15 京都の魅力海外発信事業	取組の推進			世界歴史都市連盟の運営	第12回世界歴史都市会議の開催
	16 多文化共生施策の推進	取組の推進			多文化共生施策の推進	「京都市国際文化市民交流促進サポート事業」の開始
Ⅷ 情報化の推進	17 地上デジタル放送移行支援	・山間地域等共聴施設整備事業の早期完了 ・市民への周知・啓発の強化	高度情報化推進のための京都市行動計画～e-京都21～	情報化推進室 (情報政策担当)	山間地域等における地上デジタル放送受信対策	共聴施設の新設・改修に対する補助金の交付
	18 I Tガバナンスの強化	情報システムの最適化とコスト削減			I T活用の組織的なコントロール（I Tガバナンス）の強化	情報システムの最適化とコスト削減
					ブロードバンド・ゼロ地域の解消	携帯電話基地局（14基）及び伝送路の整備
					平成22年国勢調査の実施	調査の適正かつ円滑な実施

4 重点取組の概要

重点方針Ⅰ

都市経営の視点に立つ政策の企画・推進

重点取組

1 「はばたけ未来へ！ ^{みやこ}京プラン（京都市基本計画）」の発信と新たな実施計画の策定 〔担当：政策企画室政策企画・政策調査担当〕

平成23年度から10年間の京都の未来像と主要政策を明示する都市経営の基本となる「はばたけ未来へ！ ^{みやこ}京プラン（京都市基本計画）」の着実な推進に向けて、計画内容の広報活動を展開するとともに、基本計画に掲げる重点戦略及び行政経営の大綱を推進するための具体的な事業やスケジュール、目標等を明示した実施計画を財政構造改革の改革実行計画と一体のものとして策定します。

2 未来の京都創造研究事業(仮称) 〔担当：政策企画室政策調査担当〕

幅広い大学間ネットワークを持つ大学コンソーシアム京都と協働して、未来の京都づくりに向けた政策を立案するための調査・研究を実施するとともに、若手をはじめとした市政を支える研究者等の発掘・育成とネットワークの形成を図ります。

重点方針Ⅱ

国家戦略としての京都創生の推進

重点取組

3 国家戦略としての京都創生の推進 〔担当：政策企画室京都創生担当〕

世界の宝、日本の貴重な財産である歴史都市・京都の有する自然、都市景観、伝統文化などを、国を挙げて再生し、活用することにより、国が推進する歴史・風土に根ざした国土づくりや観光交流の拡大、文化芸術の振興、国際社会への発信を実現する「国家戦略としての京都創生」の取組を推進します。

国に対して、制度的・財政的な特別措置を提案・要望するとともに、取組趣旨に賛同する京都の団体、企業、市民により設立された「京都創生推進フォーラム」や、京都創生の実現を応援する全国の有識者による「京都創生百人委員会」をはじめとした各界各層の皆様の総力を結集し、京都創生の推進を図ります。

また、平成22年度に引き続き、東京において京都をアピールする**京都創生PR事業「京あるき in 東京」**を、首都圏に進出している京都の企業、大学、団体等と連携し、京都商工会議所や京都市観光協会等と共にオール京都で実施します。

重点方針Ⅲ

多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進

重点取組

4 多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進 [担当：市長公室広報担当]

市政に関する情報を、市民の皆様に分かりやすく伝える広報活動と、暮らしやまちづくりについての意見やニーズを市政に生かすための広聴活動は、市民に開かれた、市民と共に汗する市政運営を進めるために極めて重要です。

「市民しんぶん」をはじめとする各種印刷物や、テレビ、ラジオ、インターネットなどの広報媒体を有効に活用し、戦略性と先見性を持った迅速かつ効果的な広報活動を展開します。

また、「市長への手紙」などの広聴活動を実施するとともに、市政の手續や制度、イベント、施設などに関するお問い合わせを年中無休で受け付ける市政情報総合案内コールセンター「京都いつでもコール」の運営を行います。

重点方針Ⅳ

参加と協働による市政運営とまちづくりの推進

重点取組

5 市民参加推進計画の推進 [担当：市民協働政策推進室市民協働担当]

「参加と協働」により、豊かで活力のある地域社会を実現するため、平成22年度に策定した「第2期京都市市民参加推進計画」に基づく取組を全庁一丸となって着実に推進します。

6 「未来まちづくり100人委員会」の運営 [担当：市民協働政策推進室市民協働担当]

市民が主体的に議論、提言、行動する「市民組織」である「未来まちづくり100人委員会」では、市民発案のテーマに基づくプロジェクトチームごとに、商業施設での妊婦を対象としたサービスの実施や、景観に配慮した自転車撤去警告看板の設置等について提案され、本市や企業、市民団体等との共汗・協働の下、具体的に実践されています。

平成23年度は、チームごとの活動に加え、全体での行動の企画・実践につながる委員会運営を行い、取組の輪を更に広げていきます。

7 「市民共汗サポーター制度」の運用

[担当：市民協働政策推進室市民協働担当]

市政やまちづくり活動に参加し行動する市民ボランティアを「市民共汗サポーター」と位置付け、多くの市民の皆様により様々な分野で活躍していただいています。

平成23年度はこの取組の輪を更に広げるため、その活動状況や募集情報をホームページやメールマガジンを通じて発信するほか、サポーター同士の連携や、サポーター以外の市民が活動に参加するきっかけとなる取組を行うなど、市民と行政が共に汗するまちづくりを推進します。



市民共汗サポーター
ロゴマーク

8 「おむすびミーティング」の開催 [担当：市民協働政策推進室市民協働担当]

市長自らが、まちづくり活動の現地・現場や、市民と行政との協働の取組などの中に飛び込み、市民の声に直接耳を傾けるとともに、未来の京都を共に語り合う「おむすびミーティング」を開催します。自由な意見交換の中から、多くの市民の思いと知恵をしっかりと引き出し、速やかに庁内で情報共有を図り、市政運営に反映させていきます。

重点方針Ⅴ

大学のまち京都・学生のまち京都の推進

重点取組

9 「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進

[担当：市民協働政策推進室大学政策担当]

公益財団法人大学コンソーシアム京都と協働で策定した「大学のまち京都・学生のまち京都推進計画」に基づき、大学施設整備の支援・誘導を行うなど、京都ならではの「学びの環境」を充実するとともに、産学公及び地域の連携によるまちづくりを更に進めます。

10 「輝く学生応援プロジェクト」等による学生の活動支援

[担当：市民協働政策推進室大学政策担当]

「輝く学生応援プロジェクト」として、大学のまち交流センター1階の「学生の活動拠点（学生 Place+）」を活用し、学生が大学の枠を超えて行う、京都のまちの活性化につながる活動を支援します。また、「京都学生祭典」や「学まちコラボ事業（大学地域連携モデル創造支援事業）」の展開等により、学生のエネルギーを京都のまちの活性化につなげていきます。

11 留学生誘致に向けた「大学のまち京都・学生のまち京都」の発信

[担当：市民協働政策推進室大学政策担当]

大学と京都のまちの国際化を目指した留学生倍增（平成19年度 約 4,500人→平成29年度までに1万人）の目標実現に向けて、中国における留学生フェアの開催や、4言語（日・英・中・韓）に対応した留学生誘致用ホームページの開設により、「大学のまち京都・学生のまち京都」の魅力を発信します。

重点方針Ⅵ

京都の活性化に向けた拠点づくりの推進

重点取組

12 岡崎地域活性化推進事業 [担当：市民協働政策推進室プロジェクト推進担当]

平成22年度に策定した「岡崎地域活性化ビジョン」を着実に推進するため、地域の施設や団体、事業者、行政、専門分野の関係者、マネジメントの専門家等で構成するエリアマネジメント組織を設立し、施設間連携の強化や魅力創出事業の企画・調整・推進などに取り組みます。

エリアマネジメント組織によるリーディング事業として、新たな夜の賑わい創出を図る「岡崎・光とアートのプロムナード事業（仮称）」を実施するほか、散策マップやICTを活用した魅力情報発信事業を実施します。

13 山ノ内浄水場跡地活用事業の推進 [担当：市民協働政策推進室プロジェクト推進担当]

平成24年度末に廃止予定の山ノ内浄水場の跡地について、平成22年度に策定した「京都市山ノ内浄水場跡地活用方針」に基づき、地域の活性化や地下鉄増客等の立地効果のより高い大学を誘致するため、大学のニーズや進出に当たって必要な条件を十分に把握、検討するとともに、跡地活用事業者の募集・選定に向けて取組を進めます。

重点方針Ⅶ

国際交流、多文化共生施策の推進

重点取組

14 姉妹都市交流事業 [担当：国際化推進室]

ザグレブ（クロアチア）との姉妹都市提携30周年、キエフ（ウクライナ）との姉妹都市提携40周年を記念し、市民レベルでの交流を推進するため、ザグレブ、キエフにおいて日本及び京都の文化紹介、観光や京町家のPRなどを行うとともに、京都において両市を紹介する事業を実施します。

15 京都の魅力海外発信事業 [担当：国際化推進室]

文化、産業、大学、環境等、京都が持つ魅力を包括的かつコンパクトにまとめた多言語版のDVDを作成し、様々な機会を通じて、世界に発信していきます。

16 多文化共生施策の推進 [担当：国際化推進室]

外国籍や外国にルーツを持つ方も含めたすべての人が暮らしやすいまちづくりについて議論する「京都市多文化施策懇話会」を運営します。

また、京都で暮らす様々な国の方に、地域や各種団体等の催しにおいて、各々の文化の紹介を通じた交流を行っていただく「国際文化市民交流促進サポート事業」を実施します。

重点取組

17 地上デジタル放送移行支援 [担当：情報化推進室情報政策担当]

平成23年7月の地上デジタル放送への完全移行に向けて万全を期するため、山間地域等の共聴施設整備事業を早期に完了させるとともに、デジサポ京都（総務省京都府テレビ受信者支援センター）と連携し、市民からの相談への対応や積極的な情報提供に取り組んでまいります。

18 ITガバナンスの強化 [担当：情報化推進室情報政策担当]

既存の情報システムの最適化とコスト削減、新システム導入時の最適化、全体最適化のための手法の検討に取り組み、一層の行政サービスの利便性の向上と業務の効率化を進めます。

5 平成23年度総合企画局予算のポイント

平成23年度総合企画局予算編成に当たっては、「京都未来まちづくりプラン」の総仕上げと、平成23年度から10年間の京都の未来像と主要施策を明示する都市経営の基本となる「はばたけ未来へ！ 京(みやこ)プラン(京都市基本計画)」を着実に推進するための予算編成に努める一方、極めて深刻な財政状況の下、新規・充実事業の財源の捻出に当たっては、ITガバナンスの取組強化と、既存事業の見直しによるスクラップ・アンド・ビルドを徹底しました。

なお、総合企画局の平成23年度当初予算総額は、26億3,400万円であり、前年度当初予算と比較して9億5,000万円の大幅減となっておりますが、これは、平成22年度予算に計上していた国勢調査の終了に伴う7億7,900万円の減や、山間地域等における地上デジタル放送受信対策の1億3,900万円の減などによるものです。

主な新規・充実事業

23年度当初予算額

- | | |
|---|----------|
| ・ 「はばたけ未来へ！ 京(みやこ)プラン(京都市基本計画)」の発信と新たな実施計画の策定
(→重点取組1) | 16,000千円 |
| ・ 未来の京都創造研究事業(仮称)
(→重点取組2) | 17,000千円 |
| ・ 岡崎地域活性化推進事業
(→重点取組10) | 30,000千円 |
| ・ 中国における留学生フェアの開催(仮称)
(→重点取組11) | 3,700千円 |
| ・ 留学生誘致用ホームページの開設
(→重点取組11) | 1,300千円 |
| ・ 京都・ザグレブ姉妹都市提携30周年及び京都・キエフ姉妹都市提携40周年記念事業
(→重点取組13) | 18,760千円 |
| ・ 京都の魅力海外発信事業
(→重点取組14) | 4,000千円 |
| ・ 国際交流ボランティア推進事業 | 1,000千円 |

平成23年度総合企画局予算の概要

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額 千円	前年度予算額 千円
＜総合企画局所管＞	一般会計合計	2,634,000	3,584,000
1 市政の総合的な推進		955,421	992,085
市政の企画・調整等	基本計画の推進・政策評価 「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」の 発信と新たな実施計画の策定（未来枠） 政策評価の実施	19,152	65,152
	未来の京都創造研究事業（仮称）（未来枠）	17,000	-
	国家戦略としての京都創生の推進 京都創生PR事業「京あるきin東京」	42,000	38,000
	岡崎地域活性化推進事業（未来枠） エリアマネジメント組織の設立・運営 岡崎・光とアートのプロムナード事業（仮称）及び魅力 情報発信事業	30,000	-
	山ノ内浄水場跡地活用事業の推進	3,000	4,500
	重要事務事業の進行管理、指定都市市長会・全国市長会、 秘書事務など	64,306	64,004
参加と協働による市 政運営	「未来まちづくり100人委員会」の運営	21,030	19,030
	「市民共汗サポーター」制度の運用	6,800	3,200
	市民参加推進計画の推進	3,507	3,787
大 学 振 興 等	大学のまち京都・学生のまち京都の推進 輝く学生応援プロジェクト 中国における留学生フェアの開催（仮称）（新規） 留学生誘致用ホームページの開設（新規）	25,200	28,715
	大学のまち交流センター管理運営	185,047	181,157
市 政 広 報 等	市民しんぶん、テレビ・ラジオ広報、市長への手紙、市政 情報総合案内コールセンター運営など	403,185	440,193
東 京 事 務 所	東京事務所運営費	44,643	43,748

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
2 情報化推進		千円 1,381,395	千円 2,294,710
情 報 化 推 進	イントラネットの管理運営など	400,205	386,616
	行政業務情報化推進 人事給与、財務会計、文書管理の各システム運営	301,283	316,896
	大型汎用コンピュータ管理運営	439,141	474,000
	電子窓口サービス共同事業	23,283	23,283
	移動通信用鉄塔施設整備事業 右京区京北宇野町	30,000	90,000
	情報公開、情報提供、個人情報保護	5,836	6,194
	文書管理事務	56,610	61,708
統 計 調 査	受託統計調査	94,310	793,160
3 国際化推進		297,184	297,205
国 際 交 流 事 業	姉妹都市交流事業 京都・ザグレブ姉妹都市提携30周年及び京都・キエフ 姉妹都市提携40周年記念事業 〈未来枠〉	18,760	16,146
	世界歴史都市連盟事業	3,000	8,500
	国際交流会館運営	197,742	197,742
	京都文化交流発信事業の推進	11,500	12,000
	京都の魅力海外発信事業 〈新 規〉	4,000	-
	国際交流ボランティア推進事業 〈新 規〉	1,000	-
多文化共生施策推進	多文化共生施策の推進 多文化施策懇話会運営、医療通訳派遣など	12,245	12,345
	留学生支援 留学生優待プログラム、国民健康保険料の助成など	19,434	18,834

「総合企画局ホームページ」も御覧ください！

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/>

総合企画局所管業務の情報を随時更新しています。

この運営方針に掲載の各事業・取組の詳細情報・最新情報は、
本ホームページを御参照ください。